



1・2年生交流会が行われました！



基礎看護実習Ⅲを目前にした2年生が援助を行い、患者役は1年生が行いました。バイタルサイン測定、リネン交換、足浴の援助を行い、2年生の成長した姿がみられました。1年生は、援助を受け、患者様の気持ちを感じることができたり、これから学習する援助の方法などを知る機会となりました。



「これから血圧を測りますね。」 真剣な表情ですね。1年生は、血圧測定をこれから学習します。血圧測定を体験し、緊張感が伝わってきます。



「呼吸が苦しい感じはありませんか？」 援助実施前には、患者さんの体調を確認します。



足を石けんで洗いますね。

お湯の温度は、どうですか？





患者さんが寝たままのシーツ交換、難しそう…。先輩すごいなあ。



「姿勢はつらくないですか？」患者さんに負担がかからないように、身体を支えながら、手早く行います。



援助実施後、2年生は1年生から患者役を体験した感想をきいていました。また、1年生は、2年生から技術習得に向けてのアドバイスをもらっていました。



「シーツの角はこんな風にするときれいに見えるよ。」

「すごい！！」(拍手♪)





シーツの端をそろえて、畳んでみよう！

最後は、1・2年生全員で片付けを行いました。シーツのたたみ方を学習したばかりの1年生は、2年生に教えてもらって一緒に行いました。



みんな楽しそうですね。交流会を終えての感想をいただきました♪

先輩方の姿をみて、バイタルサイン測定やリネン交換など上手に行えるようになりたいと思った。(1年生)

先輩を見習って、私も頑張ります！(1年生)

実習への意欲が高まった。(2年生)

1年生にアドバイスすることで、自分の知識・技術の確認にもなった。(2年生)

練習通りにいかないこともあり、技術練習をたくさんしようという気持ちになった。(2年生)

交流会は、1・2年生ともに学習意欲が高まったようです。1年生は技術習得に向けて、2年生は実習に向けて頑張ってくれと期待しています！

